

平成27年度教職10年目研修
事後アンケート集計結果

平成29年 3 月

栃木県総合教育センター

I 調査の概要

1 目的

教職10年目研修を受講した研修教員が、翌年度、どのように研修成果を実践等に結びつけているかを調査するとともに、分析結果を、翌年度の中堅教諭等資質向上研修の充実に生かす。

2 対象

平成27年度教職10年目研修（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）の研修教員と勤務校の校長。

(1) 小学校、中学校 校長 90名、研修教員 103名

(2) 高等学校、特別支援学校 校長 40名、研修教員 63名

3 実施時期

平成28年6月～10月

II 集計結果の概要

1 研修教員は研修成果を生かし、指導力を向上させた。

学習指導力、児童・生徒指導力、参画・経営力のいずれも、「かなり向上した」あるいは「ある程度向上した」という回答が、校長、研修教員ともに8割を超えていた。これは、小・中・高・特ともほぼ同様の結果であった。

校長の自由記述欄からは、「中堅教員としての意欲が高まった」、「何事にも率先して取り組み、他の模範となっている」、「アクティブ・ラーニングの実践と充実を図っている」など、研修後に見られる成果の活用を評価する回答が見られた。

2 校長は、研修終了時の研修教員についての評価を、その後の指導や研修に活用した。

小・中・高・特とも、「十分に活用した」あるいは「ある程度活用した」と回答した割合は9割を超えていた。

3 研修教員以外の教員に対しても、良い効果や影響があった。

小・中・高・特とも、研修教員以外の教員に対して効果や影響が、「かなりあった」あるいは「ある程度あった」という回答が、8割を超えていた。「教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された」、「公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた」を挙げた回答が多く、高・特の校長は、「授業を公開する事への抵抗感がなくなった」、「公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた」を挙げた回答が多かった。

4 教職10年目研修の校内等における研修において、最も有効だと回答した研修は「教科（学習）指導に関する研修」（小・中）、「公開授業と授業研究会」（高・特）であった。

小・中の研修教員からは、「教科（学習）指導に関する研修」に次いで、「公開授業と授業研究会」、「課題研究」の回答が多かった。校長からは「教科（学習）指導に関する研修」に次いで、「公開授業と授業研究会」、そして3番目に「児童・生徒指導に関する研修」が挙げられた。

高・特の研修教員からは、「公開授業と授業研究会」に次いで、「課題研究」、「教科（学習）指導に関する研修」の回答が多かった。校長からは「公開授業と授業研究会」に次いで、「教科（学習）指導に関する研修」が挙がり、3番目に「児童・生徒指導に関する研修」が挙げられた。

校長が特に工夫した点としては、小・中、高・特とも、「研究授業の実践は、事前準備や授業研究会を徹底した」、「研修を全校体制で行う仕組み作り」、「研修の成果を生かす場面をつくり、仕事を任せた」などの回答が挙げられた。

5 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立った。

総合教育センター等における研修に関して、「かなり役立っている」あるいは「ある程度役立っている」という回答（研修教員）が概ね9割に達した。項目別にみると、学習指導に関する研修の項目と異校種体験研修の項目、道徳教育の項目で「かなり役立っている」とする回答の割合が高かった。

Ⅲ 総括

アンケートから、多くの研修教員が本研修の成果を指導力向上に結びつけているとともに、研修後も意欲的に自主研修に取り組んでいることが分かる。また、本研修が、研修教員だけでなく、それぞれの学校の研修教員以外の教員にもよい効果・影響を与えているといえる。

末尾ではございますが、アンケートにご協力いただいた、関係各学校の校長先生並びに平成27年度教職10年目研修を受講された先生方、各教育事務所、各市町教育委員会に感謝申し上げます。

集計結果

- 1 教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート集計結果
- 2 教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート集計結果

1 教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート集計結果

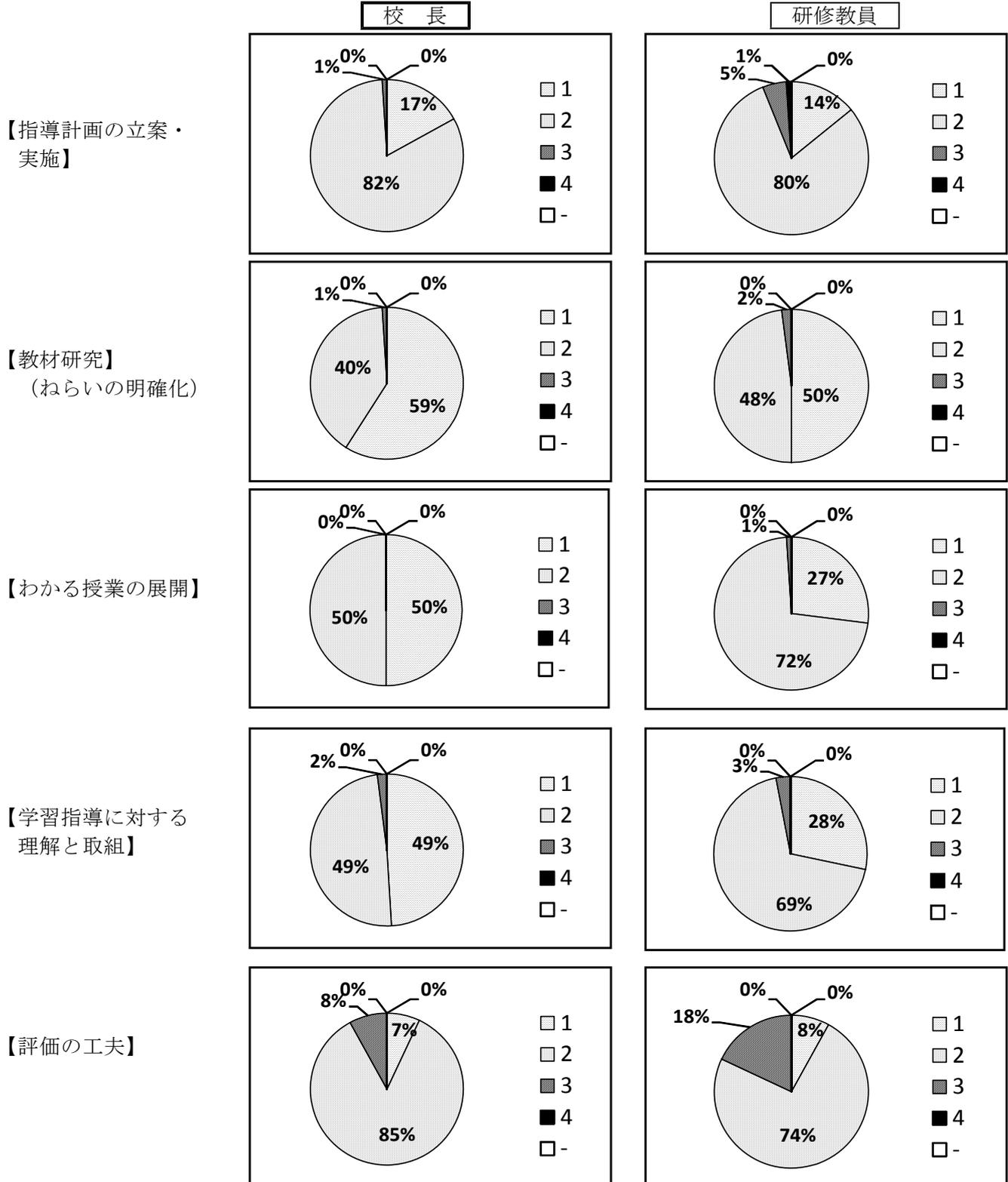
○ 回答総数 校長：90（小学校 56 中学校 34）
 研修教員：103（小学校 60 中学校 43）

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、当てはまるものを選び番号を○で囲んでください。

1 かなり向上した
 2 ある程度向上した
 3 あまり向上していない
 4 全く向上していない
 - 無回答

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。



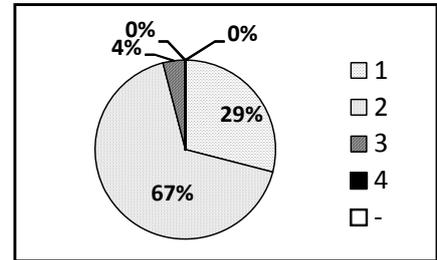
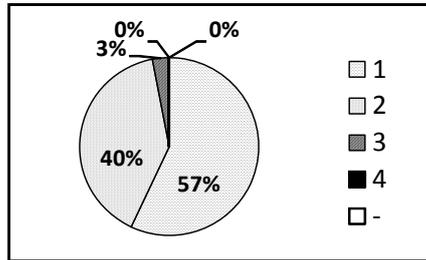
1 かなり向上した
 2 ある程度向上した
 3 あまり向上していない
 4 全く向上していない
 - 無回答

イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

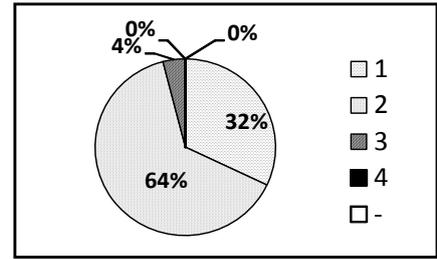
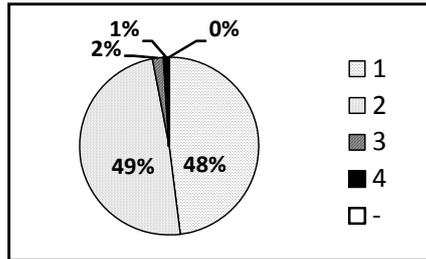
校長

研修教員

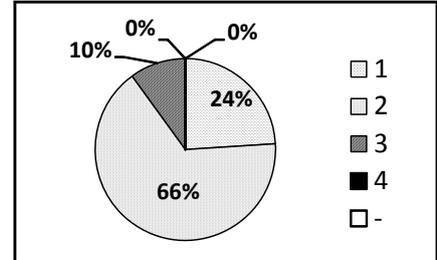
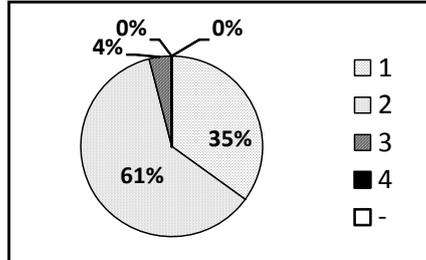
【信頼関係づくり・
教育相談】



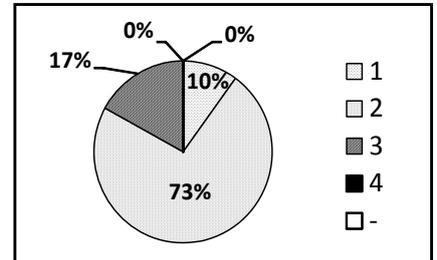
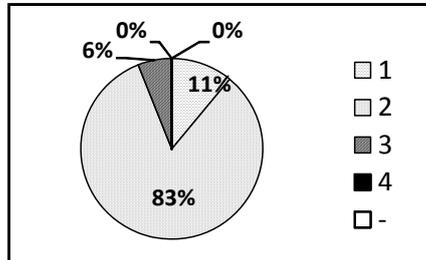
【児童・生徒指導への
取組】



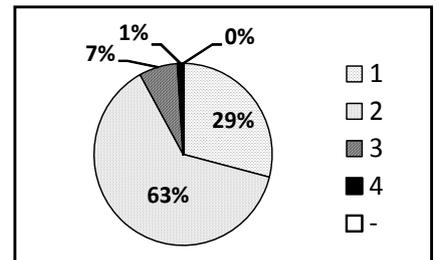
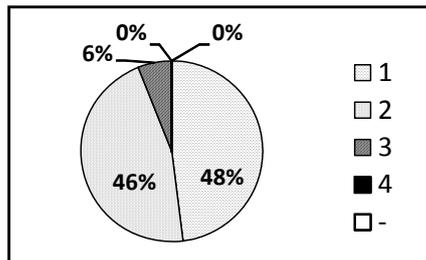
【問題行動等への対応】



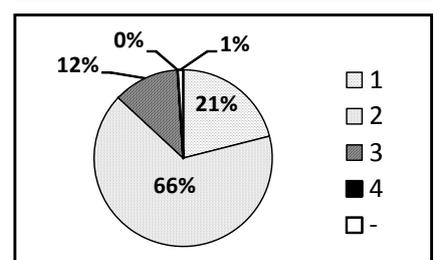
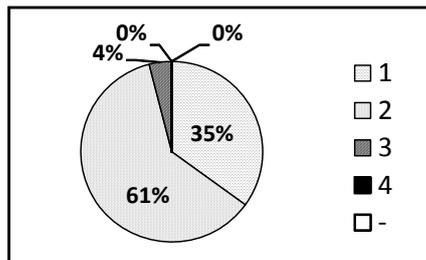
【特別活動、進路指導等
への取組】



【組織的対応】



【家庭・地域・関係諸
機関との連携】
(問題行動の予防・解決)



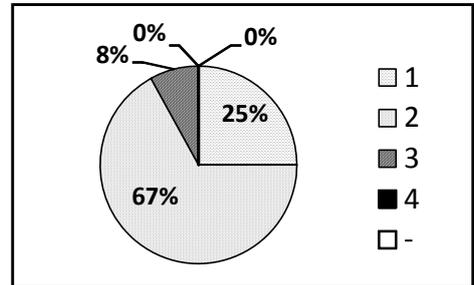
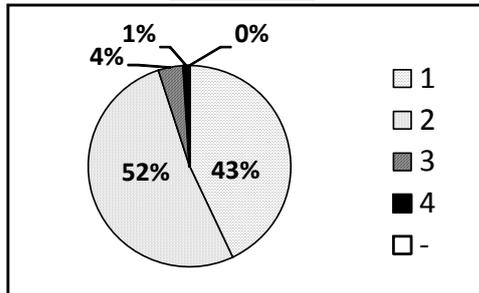
1 かなり向上した
 2 ある程度向上した
 3 あまり向上していない
 4 全く向上していない
 - 無回答

ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。

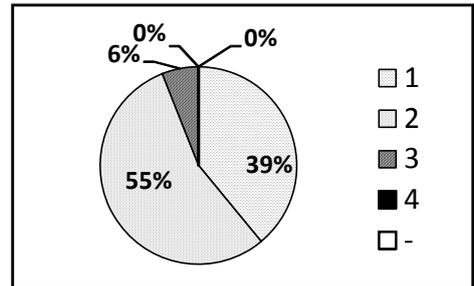
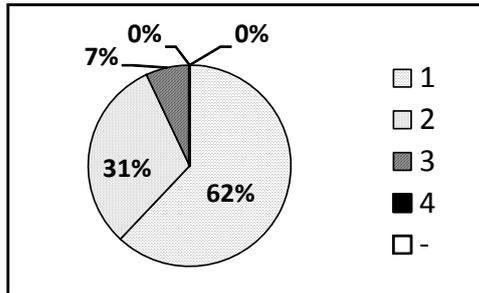
校長

研修教員

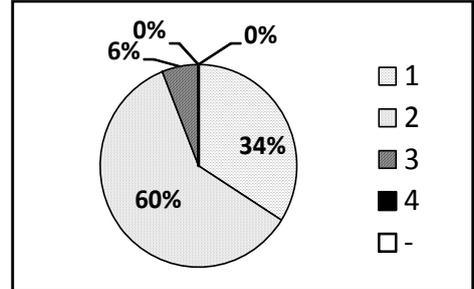
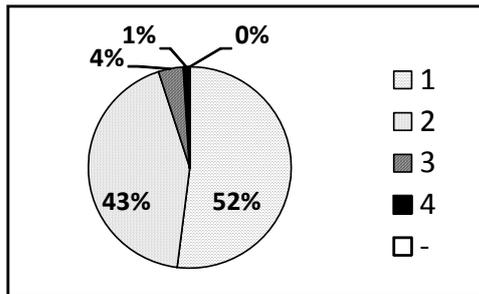
【校務分掌への取組】



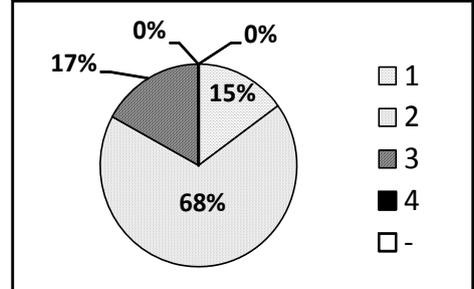
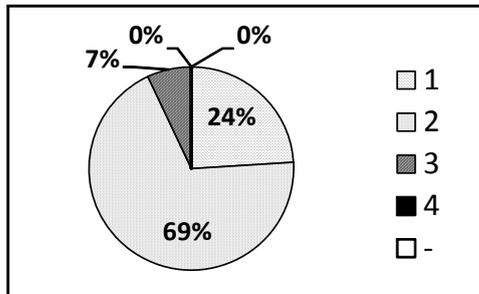
【報告・連絡・相談】



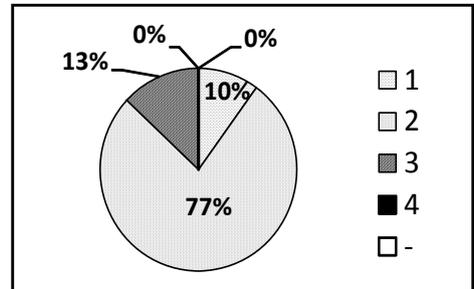
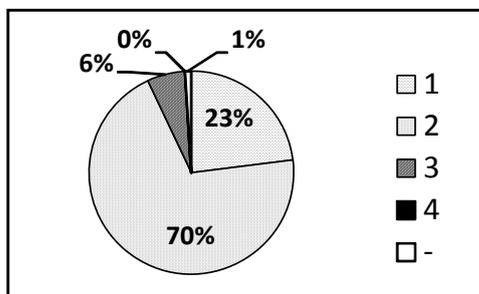
【学級学年経営】



【学校経営への参画】



【家庭・地域・関係諸
機関との連携】
(校務処理)



(2) ア～ウの項目以外のことについて。(主な記述内容)

校長

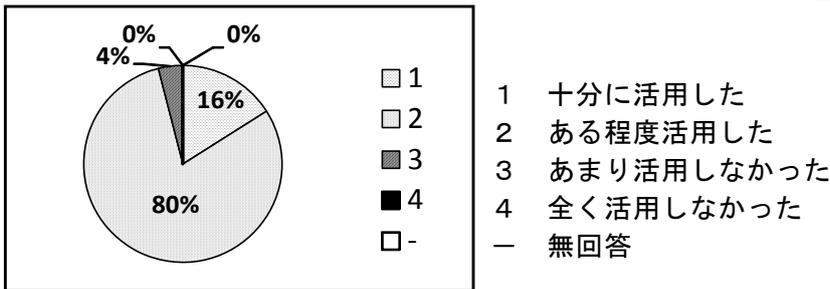
- ・中堅教員、学年主任としての意欲が高まった。
- ・何事にも率先して取り組み、他の教員の模範となっている。
- ・学級経営や学年経営で手腕を発揮している。
- ・外国語活動の教科化に向けた研究を中心となって進めている。

研修教員

- ・社会体験や異校種体験研修等を通して、見聞や視野を広め、理解を深めることができた。
- ・教科の専門性が向上した。
- ・他地区の先生方の情報交換で得られた指導法を子どもの実態に応じて実践している。

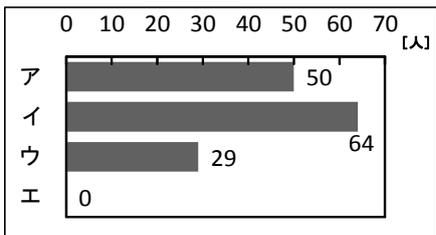
2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。【回答者：**校長**】



(2) 活用したことでどんな効果がありましたか。

【回答者：**校長**】 ((1)で1または2を選んだ方のみ回答。) 《複数回答》



- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他

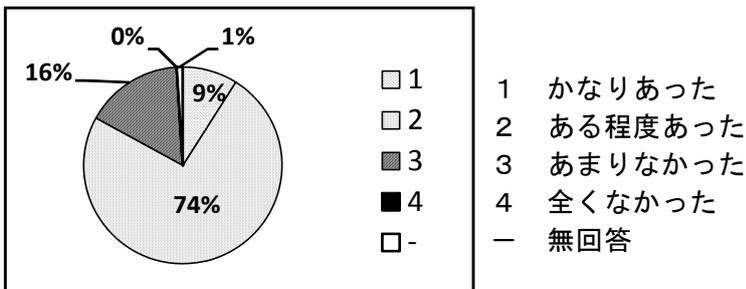
○効果を高めるために特に工夫した点【回答者：**校長**】

(主な記述内容)

- ・教職員評価の行動規準表作成の際、より高い目標を設定することができた。
- ・校内組織として、研修教員だけではなく全教職員に共有すべき内容を共有したことにより、効果が高まった。
- ・学習指導や児童指導等について意見を交わす機会を設けるように心がけた。
- ・ミニ研修会を設けて、様々な課題について話し合った。

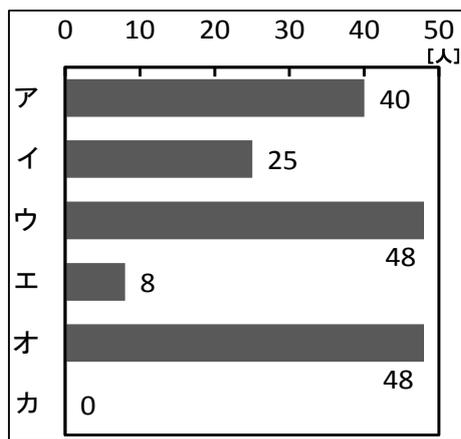
3-1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。【回答者：**校長**】



(2) どんな効果や影響がありましたか。【回答者：校長】（(1)で1または2を選んだ方のみ回答。）

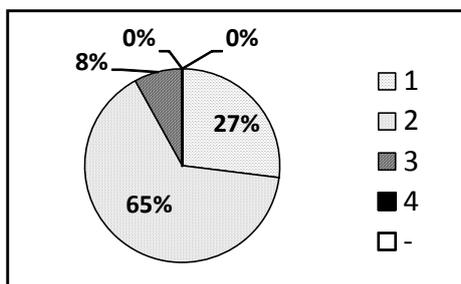
《複数回答》



- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他

3-2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

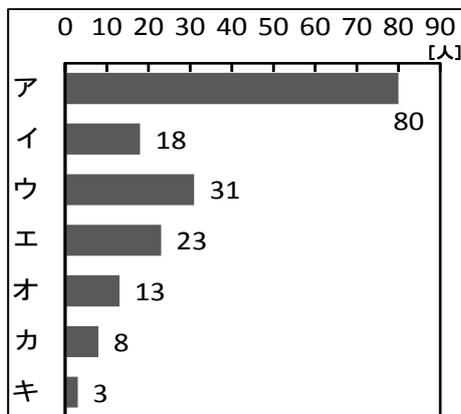
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。【回答者：研修教員】



- 1 積極的に取り組んでいる
- 2 ある程度取り組んでいる
- 3 あまり取り組んでいない
- 4 全く取り組んでいない
- 無回答

(2) どんな研修に取り組んでいますか。【回答者：研修教員】（(1)で1または2を選んだ方のみ回答。）

《複数回答》



- ア 学習指導
- イ 児童・生徒指導
- ウ 学級経営
- エ 道徳教育
- オ 特別活動
- カ 特別支援教育
- キ その他

○具体的に、どのように進めていますか。【回答者：研修教員】

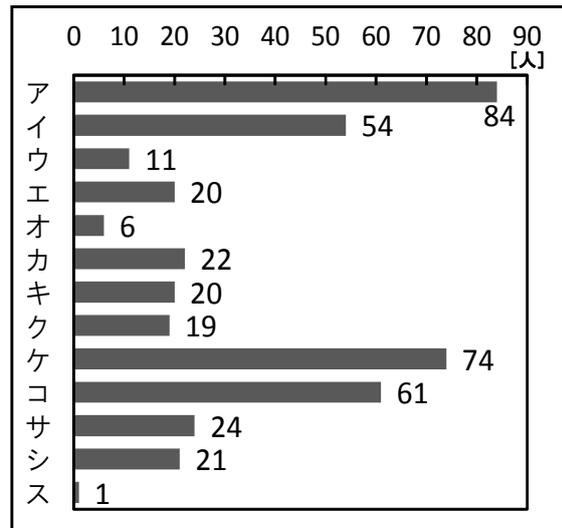
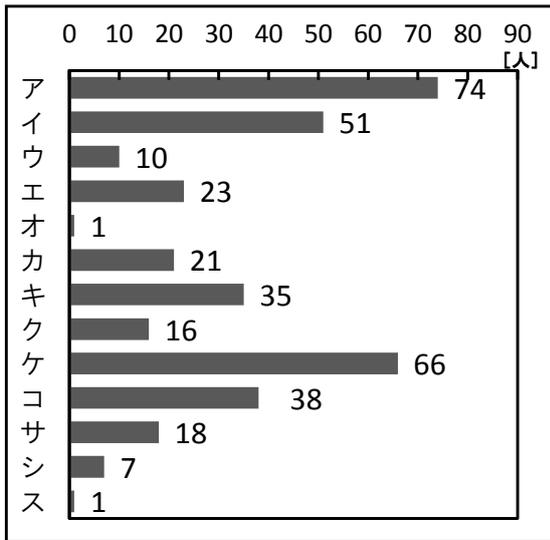
(主な記述内容)

- ・ 課題研究の内容について、継続して研究に取り組んでいる。
- ・ 自主研修、校外研修に積極的に取り組み、専門性を高めている。
- ・ 授業においてねらいと振り返りを明確に位置付けて、授業の質の向上を目指している。
- ・ 道徳教育推進教師として自身の研修や職員への情報提供を行っている。
- ・ 道徳の授業では、学年で教材研究を行い、共有を図って指導にあたっている。
- ・ エンカウンターやアサーティブの活動を効果的に取り入れている。

4 平成27年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。《複数回答》

校長

研修教員



- ア 教科（学習）指導に関する研修
- イ 学校経営に関する研修
- ウ 進路指導に関する研修
- エ 特別支援教育に関する研修
- オ 公開授業と授業研究会
- カ 先輩教員等による授業
- キ その他

- イ 児童・生徒指導に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- コ 課題研究
- シ 管理職等の講話

○特に工夫した点【回答者：校長】

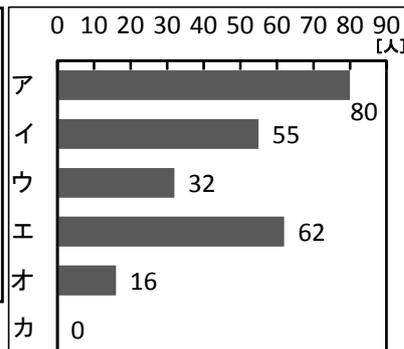
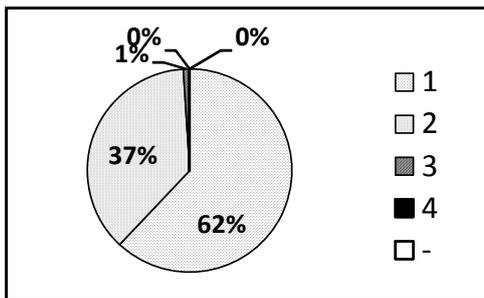
（主な記述内容）

- ・道徳の授業展開に関する研修を全校体制で行うことにより、研修内容の充実が図れた。
- ・学校課題に関する研修では、学年内での指導案検討、模擬授業等を行うことにより、充実した授業研究を行うことができた。
- ・特別支援教育、教育相談に関する研修は、教員が自主的に参加した研修会での資料を用いて行うことによって教員の学びを他の教員に広げる機会とした。
- ・ミドルリーダーとしての若手教員の手本となる研修への取組を学校全体へ波及し、全教職員の活性化につながった。
- ・教科指導、人権教育では、外部講師等を招き、有意義な研修を行うことができた。

5-1 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。【回答者：研修教員】

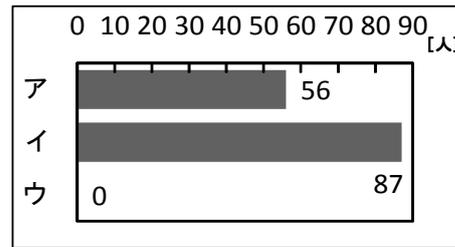
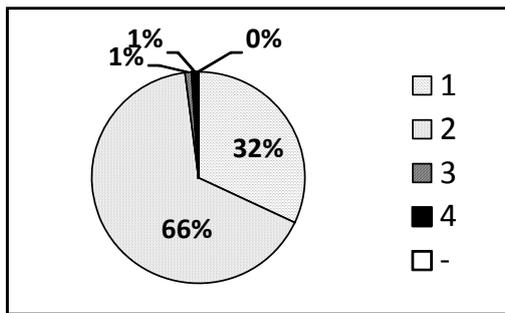
1 かなり役立っている 2 ある程度役立っている 3 あまり役立っていない 4 役立っていない - 無回答

(1) 学習指導に関する研修 《複数回答》



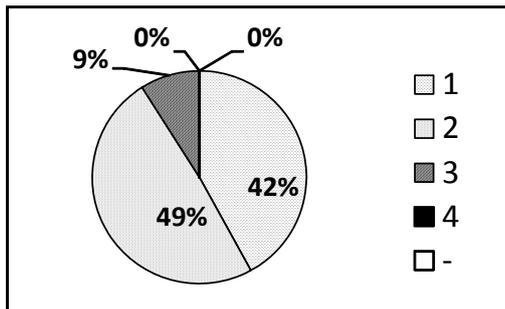
- ア 教科別分科会
- イ 公開授業A、授業研究会
- ウ ビデオによる授業研究
- エ 課題研究
- オ 児童生徒等による授業評価
- カ その他

(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修

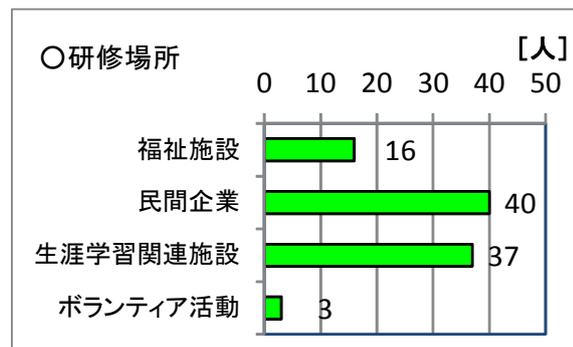
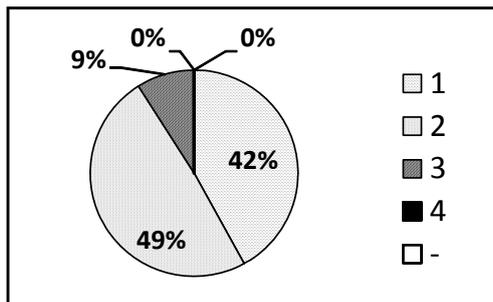


ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
 イ 児童・生徒指導に関する選択研修
 ウ その他

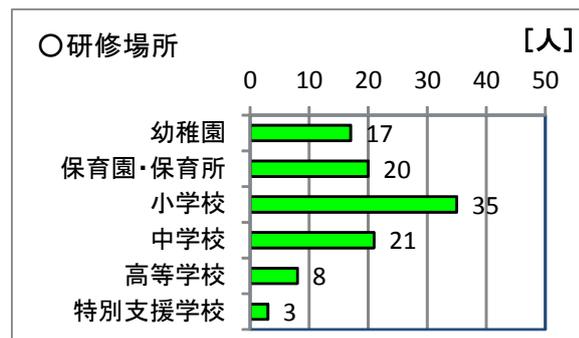
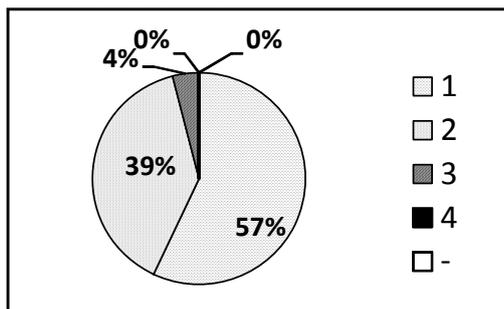
(3) 道徳教育に関する研修



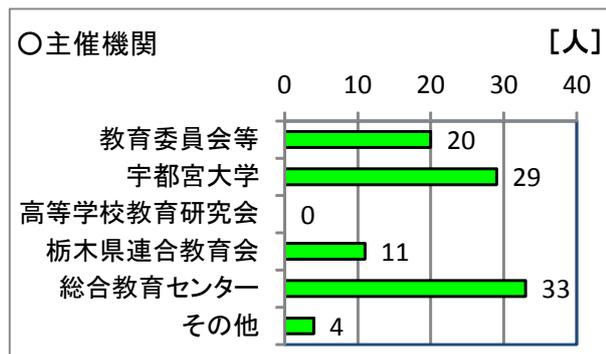
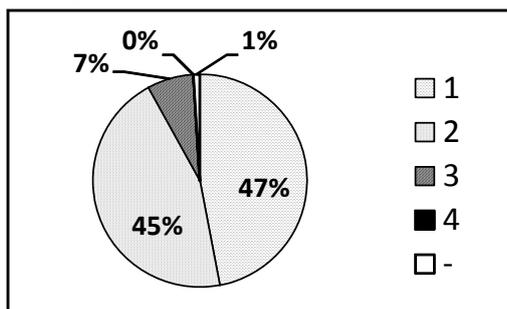
(4) 社会体験等研修



(5) 異校種体験研修



(6) 選択研修



5-2 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等（主な記述内容）

校長

- ・新しい学習指導要領に伴う授業展開の改善、充実について。
- ・道徳や学級活動の研修。
- ・特別支援教育に関する研修。
- ・学校事故の未然防止。
- ・危機管理、リスクマネジメント。
- ・保護者、PTAとの関係づくりのための接遇研修。
- ・特別支援教育における配慮を要する生徒への具体的対応についての研修。
- ・スクールコンプライアンスに関する研修。
- ・プログラミングに関する研修。

研修教員

- ・ICT活用に関する研修。
- ・「特別の教科 道徳」に関する研修。
- ・技能教科の実技研修。
- ・保護者対応。
- ・アクティブ・ラーニングについての研修。
- ・教職員間の人間関係づくり。
- ・選択研修の回数増加。
- ・教職員のアンガーマネジメント。
- ・DVDでの授業参観と協議。

2 教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート集計結果

○ 回答総数 校長：40（高等学校 30 特別支援学校 10）
 研修教員：63（高等学校 37 特別支援学校 26）

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、当てはまるものを選び番号を○で囲んでください。

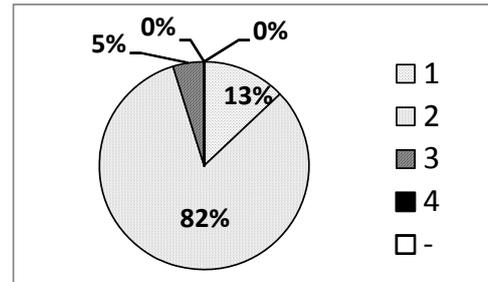
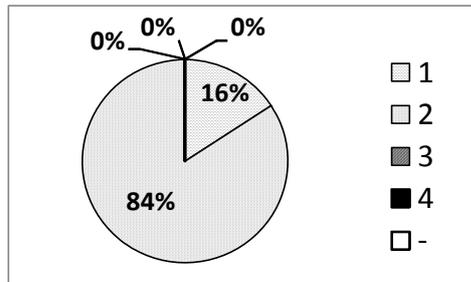
1 かなり向上した
 2 ある程度向上した
 3 あまり向上していない
 4 全く向上していない
 - 無回答

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。

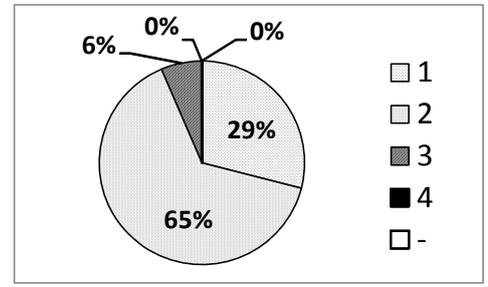
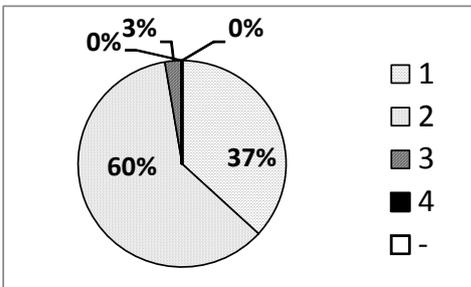
校長

研修教員

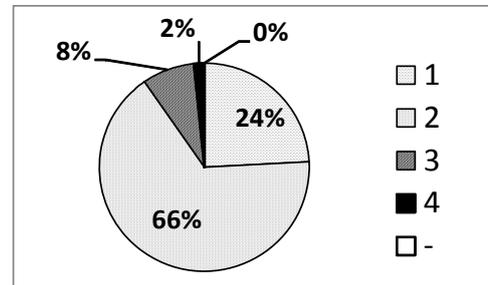
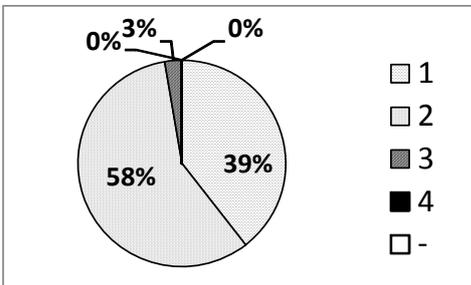
【指導計画の立案・実施】



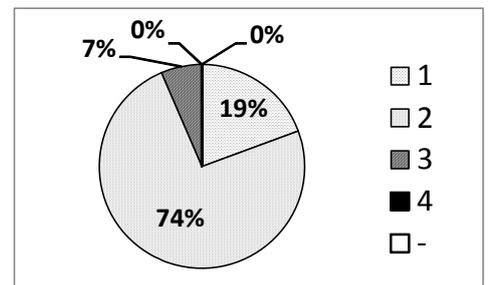
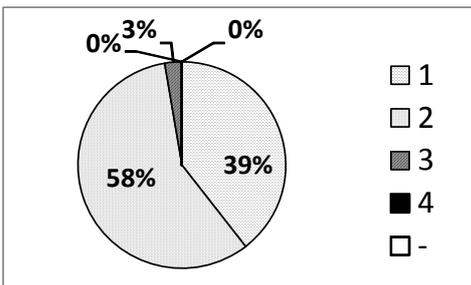
【教材研究】
(ねらいの明確化)



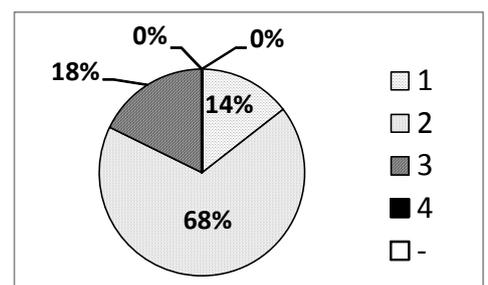
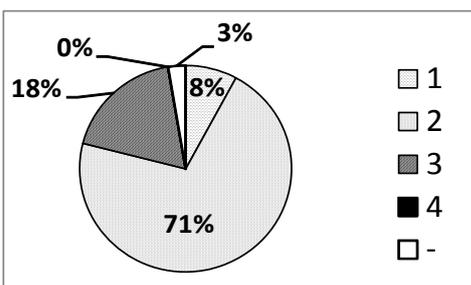
【わかる授業の展開】



【学習指導に対する理解と取組】



【評価の工夫】



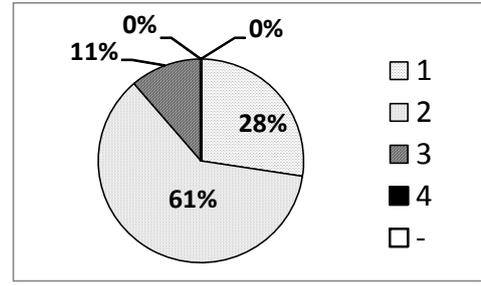
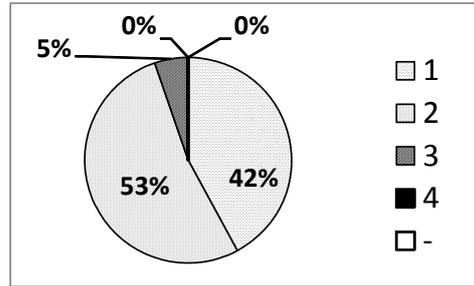
1 かなり向上した
 2 ある程度向上した
 3 あまり向上していない
 4 全く向上していない
 - 無回答

イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

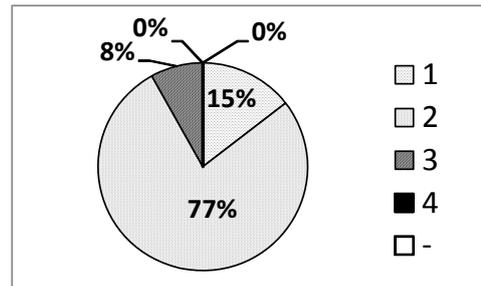
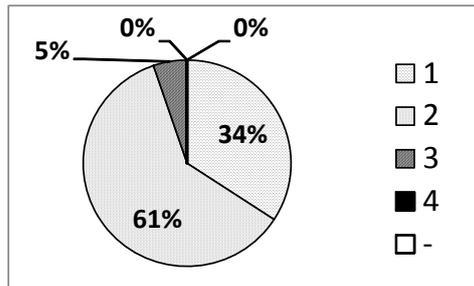
校長

研修教員

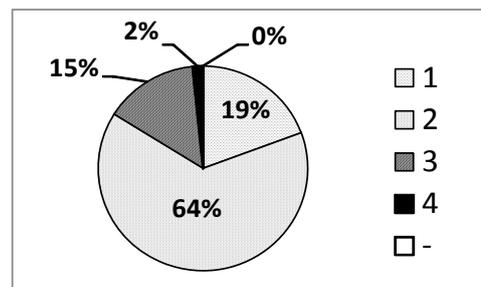
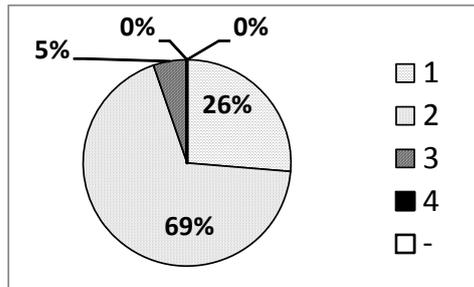
【信頼関係づくり・
教育相談】



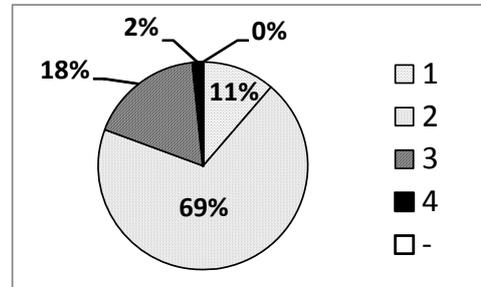
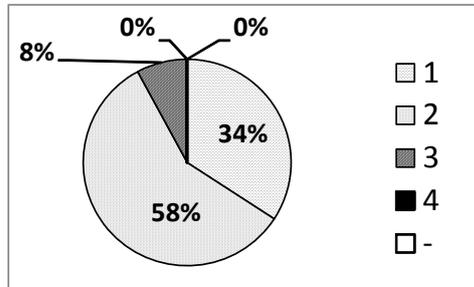
【児童・生徒指導への
取組】



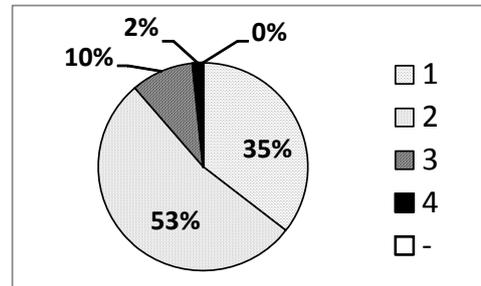
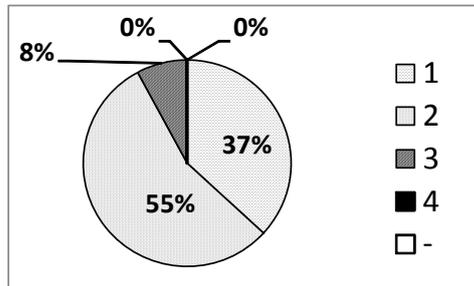
【問題行動等への対応】



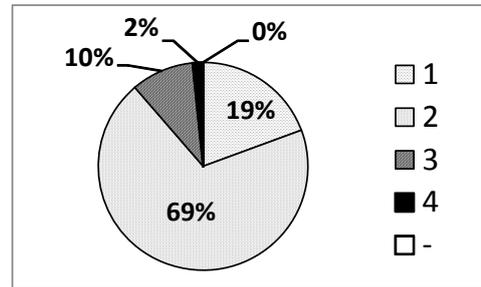
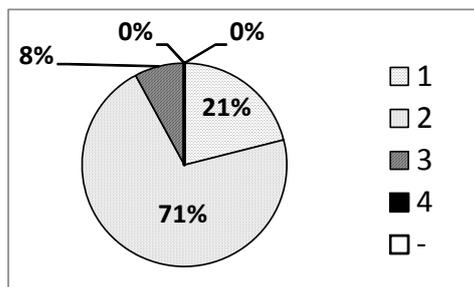
【特別活動、進路指導等
への取組】



【組織的対応】



【家庭・地域・関係諸
機関との連携】
(問題行動の予防・解決)



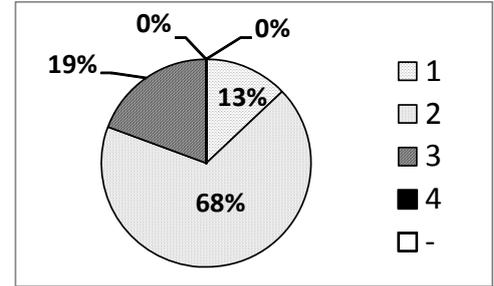
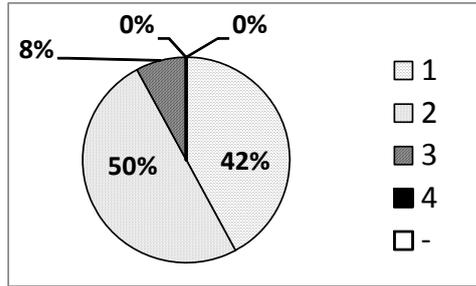
1 かなり向上した
 2 ある程度向上した
 3 あまり向上していない
 4 全く向上していない
 - 無回答

ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。

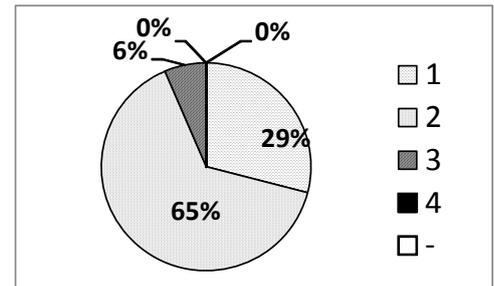
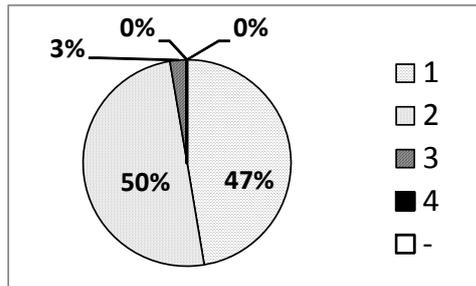
校長

研修教員

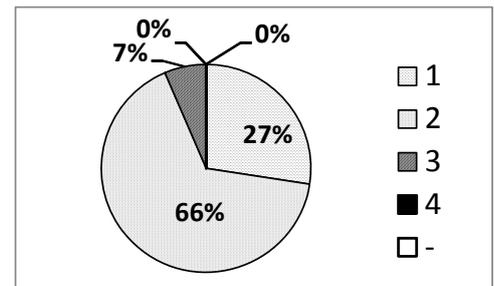
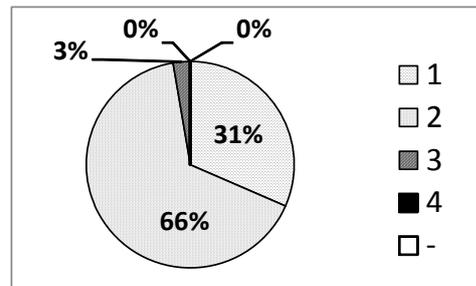
【校務分掌への取組】



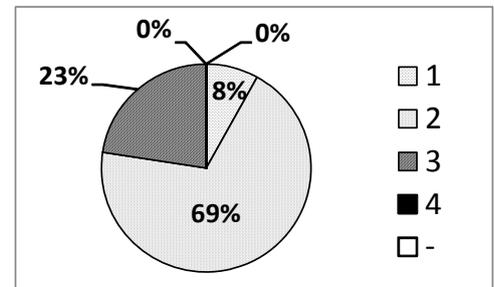
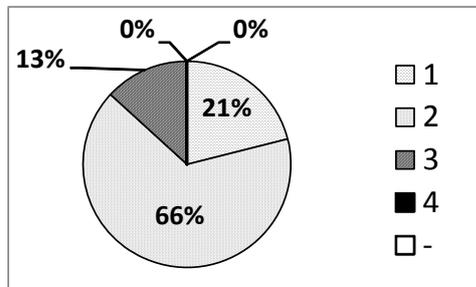
【報告・連絡・相談】



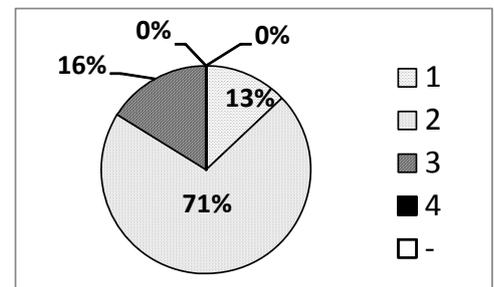
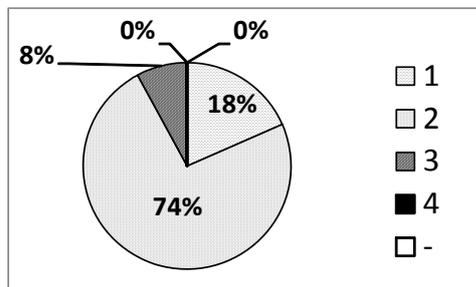
【学級・ホームルーム、学年経営】



【学校経営への参画】



【家庭・地域・関係諸機関との連携】
(校務処理)



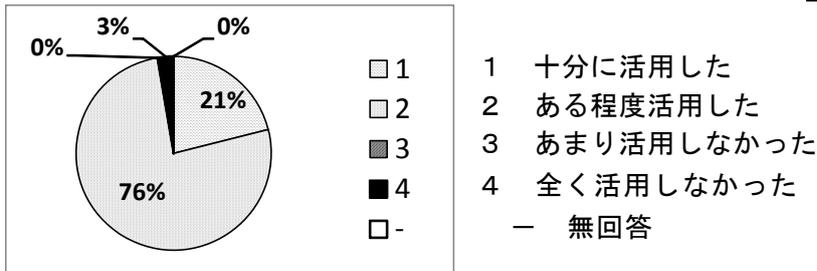
(2) ア～ウの項目以外のことについて。(主な記述内容)

校長

- ・アクティブ・ラーニング的指導の実践と充実。
- ・生徒が前向きに学校生活を送れるよう声かけを行い、生徒一人一人の良さを引き出すよう心がけている。
- ・学力向上策が具体的にまとまりつつある。ぜひ実践してほしい。
- ・良好な交流活動を実践している。

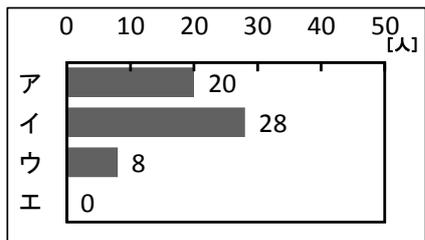
2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。【回答者：校長】



(2) 活用したことでどんな効果がありましたか。

【回答者：校長】 ((1)で1または2を選んだ方のみ回答。) 《複数回答》



- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他

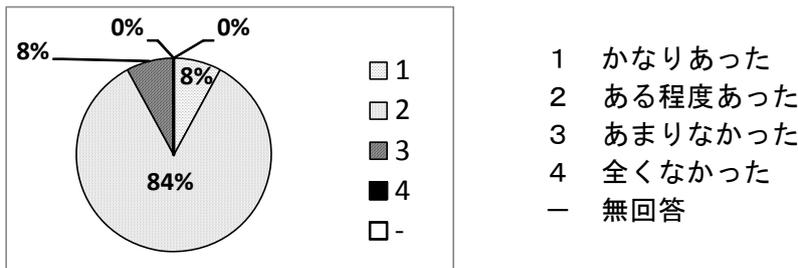
○効果をもとめるために特に工夫した点【回答者：校長】

(主な記述内容)

- ・当初面談等で本人の目標等を聞くとともに、校長の考えや方針を伝えた。
- ・中堅教員として活躍するための自覚と自信を持たせ、様々な機会を励まし、言葉で評価するように努めた。
- ・課題研究に熱心に取り組み、グループ活動を授業の要所に取り入れていた。
- ・研修の成果を新採教員の指導に十分に生かしている。
- ・アクティブ・ラーニングの取組。
- ・自己の取組を振り返ることで、今後の目標が明確になった。
- ・頑張っている点を認め、課題や不足している部分について相互理解を図った。

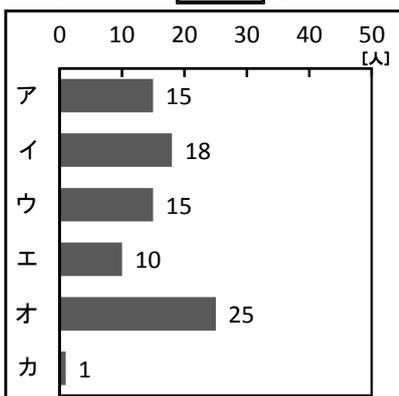
3-1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) 1～4のうちから当てはまるものを○で囲んでください。【回答者：校長】



(2) どんな効果や影響がありましたか。

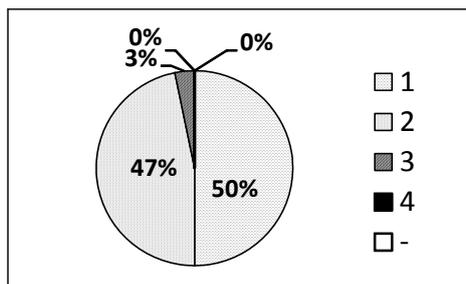
【回答者：校長】 ((1)で1または2を選んだ方のみ回答。) 《複数回答》



- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他(初任者等の模範となっている)

3-2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

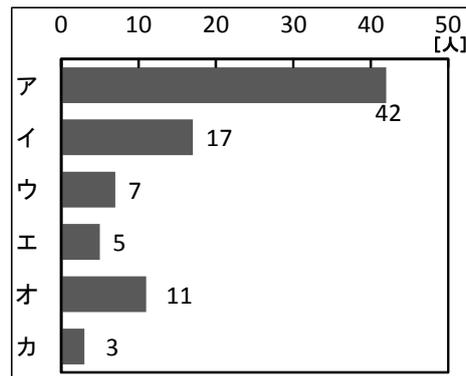
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。【回答者：研修教員】



- 1 積極的に取り組んでいる
- 2 ある程度取り組んでいる
- 3 あまり取り組んでいない
- 4 全く取り組んでいない
- 無回答

(2) どんな研修に取り組んでいますか。【回答者：研修教員】 ((1)で1または2を選んだ方のみ回答。)

《複数回答》



- ア 学習指導
- イ 児童・生徒指導
- ウ 学級・HR経営
- エ 道徳教育
- オ 特別活動
- カ 特別支援教育
- キ その他

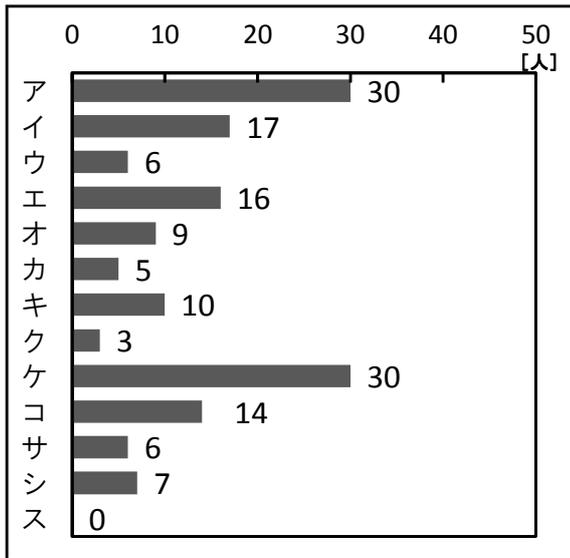
○具体的に、どのように進めていますか。【回答者：研修教員】

(主な記述内容)

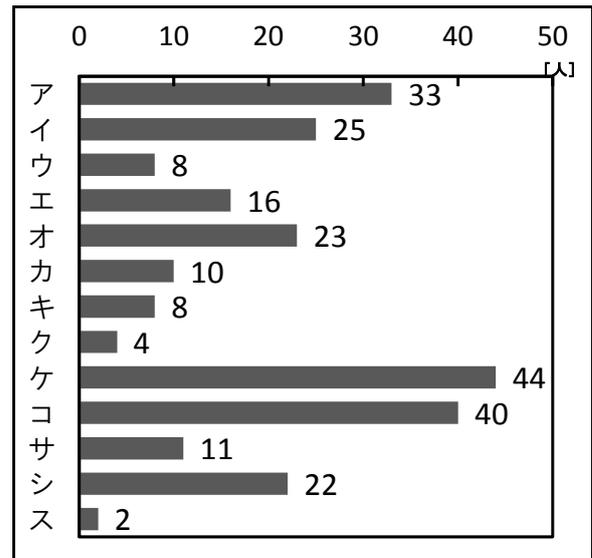
- ・アクティブ・ラーニングにより、生徒の自主的な活動を促し指導した。
- ・部会開催の学習会に参加し、授業や実験、実習の充実に努めている。
- ・課題研究で取り組んだグループ活動を授業に取り入れている。
- ・日々の遊びの振り返りを行い、幼児の「話したい」意欲の育成に努めている。
- ・教科に関する資格を取得し、専門性の向上を図っている。
- ・授業をビデオで撮影し、振り返りをし、よりよい授業作りに努めている。

4 平成28年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。《複数回答》

校長



研修教員



- ア 教科（学習）指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- サ 先輩教員等による授業
- ス その他

- イ 児童・生徒指導に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- コ 課題研究
- シ 管理職等の講話

○特に工夫した点【回答者：校長】

（主な記述内容）

- ・生徒の興味・関心、やる気を引き出すような問いかけ。
- ・言語活動を取り入れた授業への取組。
- ・管理職による授業参観の一部を研究授業とし、2回の参加を義務づけた。
- ・公開授業と教科内での授業研究会を徹底して実践した。
- ・自立活動充実事業等で招いた外部講師との話し合い。
- ・授業研究会においては、事前に意見のとりまとめを十分に行った。
- ・校内研修の講師を任せ、研修の成果を生かす機会をつくったこと。
- ・生徒の現状に対応した研修内容とした。

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等【回答者：研修教員】

- ・社会体験研修、異校種体験研修はもう少し長い期間があった方が有効。
- ・全ての選択研修を受けられれば良かった。
- ・教科の実技(実習)の研修。
- ・研究授業、授業研究会。
- ・保護者対応の研修。
- ・情報機器に関する研修。
- ・キャリア教育(進路指導)。
- ・ビジネスマナー。
- ・SNSに関する生徒への指導と対応。
- ・特別自立活動や自立活動に関する研修。

参考資料

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート 様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート 様式Ⅱ（研修教員用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート 様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート 様式Ⅱ（研修教員用）

教職10年目研修 (小学校、中学校) 事後アンケート

- 該当する校種を○で囲んでください。 (小学校 ・ 中学校)
- 平成28年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んで答えてください。

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---------|----------|------------|-----------|
| かなり向上した | ある程度向上した | あまり向上していない | 全く向上していない |

| ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。 | | 回 答 欄 |
|------------------------------|-------------------------------|-------------|
| 観 | ・指導計画の立案・実施 | (1 2 3 4) |
| | ・ねらいの明確化、教材研究 | (1 2 3 4) |
| | ・わかる授業の展開 | (1 2 3 4) |
| 点 | ・学習指導に対する理解と取組 | (1 2 3 4) |
| | ・評価の工夫 | (1 2 3 4) |
| イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。 | | 回 答 欄 |
| 観 | ・信頼関係づくり・教育相談 | (1 2 3 4) |
| | ・児童・生徒指導への取組 | (1 2 3 4) |
| | ・問題行動等への対応 | (1 2 3 4) |
| 点 | ・特別活動、進路指導等への取組 | (1 2 3 4) |
| | ・組織的対応 | (1 2 3 4) |
| | ・家庭・地域・関係諸機関との連携 (問題行動の予防・解決) | (1 2 3 4) |
| ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。 | | 回 答 欄 |
| 観 | ・校務分掌への取組 | (1 2 3 4) |
| | ・報告・連絡・相談 | (1 2 3 4) |
| | ・学級経営・学年経営 | (1 2 3 4) |
| 点 | ・学校経営への参画 | (1 2 3 4) |
| | ・家庭・地域・関係諸機関との連携 (校務処理) | (1 2 3 4) |

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の 内にお書きください。

2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。
（「平成27年度 教職10年目研修の手引」P.7参照）

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を○で囲んでください。

1 十分に活用した 2 ある程度活用した 3 あまり活用しなかった 4 全く活用しなかった

(2) (1)で1または2を選んだ方は、次のことにお答えください。

活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、内にお書きください。

- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他 ()

3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。

1 かなりあった 2 ある程度あった 3 あまりなかった 4 全くなかった

(2) (1)で1または2を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。

- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他 ()

4 平成27年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば 内に具体的にお書きください。

- | | |
|------------------|------------------|
| ア 教科（学習）指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修 |
| ウ 学校経営に関する研修 | エ 教育相談に関する研修 |
| オ 進路指導に関する研修 | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修 | ク 人権教育に関する研修 |
| ケ 公開授業と授業研究会 | コ 課題研究 |
| サ 先輩教員等による授業 | シ 管理職等の講話 |
| ス その他 () | |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば 内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、市町教育委員会へご送付ください。

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート

該当する校種を○で囲んでください。 (高等学校 ・ 特別支援学校)

平成28年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んで答えてください。

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|-------------|--------------|----------------|---------------|
| かなり 向上した | ある程度 向上した | あまり向上 していない | 全く向上 していない |

| ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。 | | 回 答 欄 |
|------------------------------|------------------------------|-------------|
| 観 | ・指導計画の立案・実施 | (1 2 3 4) |
| | ・ねらいの明確化、教材研究 | (1 2 3 4) |
| | ・わかる授業の展開 | (1 2 3 4) |
| 点 | ・学習指導に対する理解と取組 | (1 2 3 4) |
| | ・評価の工夫 | (1 2 3 4) |
| イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。 | | 回 答 欄 |
| 観 | ・信頼関係づくり・教育相談 | (1 2 3 4) |
| | ・児童・生徒指導への取組 | (1 2 3 4) |
| | ・問題行動等への対応 | (1 2 3 4) |
| 点 | ・特別活動、進路指導等への取組 | (1 2 3 4) |
| | ・組織的対応 | (1 2 3 4) |
| | ・家庭・地域・関係諸機関との連携（問題行動の予防・解決） | (1 2 3 4) |
| ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。 | | 回 答 欄 |
| 観 | ・校務分掌への取組 | (1 2 3 4) |
| | ・報告・連絡・相談 | (1 2 3 4) |
| | ・学級経営・学年経営 | (1 2 3 4) |
| 点 | ・学校経営への参画 | (1 2 3 4) |
| | ・家庭・地域・関係諸機関との連携（校務処理） | (1 2 3 4) |

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の 内にお書きください。

2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。
（「平成27年度 教職10年目研修の手引」P.8参照）

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を○で囲んでください。

1 十分に活用した 2 ある程度活用した 3 あまり活用しなかった 4 全く活用しなかった

(2) (1)で1または2を選んだ方は、次のことにお答えください。

活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、内にお書きください。

- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他 ()

3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。

1 かなりあった 2 ある程度あった 3 あまりなかった 4 全くなかった

(2) (1)で1または2を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。

- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他 ()

4 平成27年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば 内に具体的にお書きください。

- | | |
|------------------|------------------|
| ア 教科（学習）指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修 |
| ウ 学校経営に関する研修 | エ 教育相談に関する研修 |
| オ 進路指導に関する研修 | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修 | ク 人権教育に関する研修 |
| ケ 公開授業と授業研究会 | コ 課題研究 |
| サ 先輩教員等による授業 | シ 管理職等の講話 |
| ス その他 () | |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば 内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、総合教育センターへご送付ください。

3 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。(1)～(5)の項目について、それぞれ右の選択肢のうちから、当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んでください。
また、それぞれ、下の質問にも答えてください。

| | | | |
|--------------------|---------------------|---------------------|------------------|
| 1 かなり 役立っている | 2 ある程度 役立っている | 3 あまり 役立っていない | 4 役立って いない |
|--------------------|---------------------|---------------------|------------------|

| | | |
|----------------|--|-------------|
| (1) 学習指導に関する研修 | 回答欄 | (1 2 3 4) |
| 質問 | 特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。 ア 教科別分科会 イ 公開授業A、授業研究会 ウ ビデオによる授業研究 エ 課題研究 オ 児童・生徒等による授業評価 カ その他 () | |

| | | |
|---------------------------|---|-------------|
| (2) 児童・生徒指導、学級・HR経営に関する研修 | 回答欄 | (1 2 3 4) |
| 質問 | 特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。 ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」 イ 児童・生徒指導、学級・HR経営に関する選択研修 (イを選んだ方は、選択したコースの□にチェックを付けてください。 □ 保護者理解 ～“気になる保護者”とのつながりを求めて～ □ 生徒理解 ～思春期・青春期の特徴をふまえて～ □ いじめの理解と対応 ウ その他 () | |

| | | |
|-------------|---|-------------|
| (3) 社会体験等研修 | 回答欄 | (1 2 3 4) |
| 質問 | 研修場所の□にチェックを付けてください。 □ 福祉施設 □ 民間企業 □ 生涯学習関連施設 □ ボランティア活動 □ その他 () | |

| | | |
|-------------|---|-------------|
| (4) 異校種体験研修 | 回答欄 | (1 2 3 4) |
| 質問 | 研修先校種の□にチェックを付けてください。 □ 幼稚園 □ 保育所・保育園 □ 小学校 □ 中学校 □ 高等学校 □ 特別支援学校 | |

| | | |
|----------|--|-------------|
| (5) 選択研修 | 回答欄 | (1 2 3 4) |
| 質問 | 主催機関等の□にチェックを付けてください。 □ 教育委員会等 □ 宇都宮大学 □ 高等学校教育研究会 □ 栃木県連合教育会 □ 総合教育センター □ その他 | |

4 平成27年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び、記号を○で囲んでください。

- | | |
|------------------|------------------|
| ア 教科(学習)指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修 |
| ウ 学校経営に関する研修 | エ 教育相談に関する研修 |
| オ 進路指導に関する研修 | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修 | ク 人権教育に関する研修 |
| ケ 公開授業と授業研究会 | コ 課題研究 |
| サ 先輩教員等による授業 | シ 管理職等の講話 |
| ス その他 () | |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば 内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。11月4日(金)までに校長先生に提出してください。